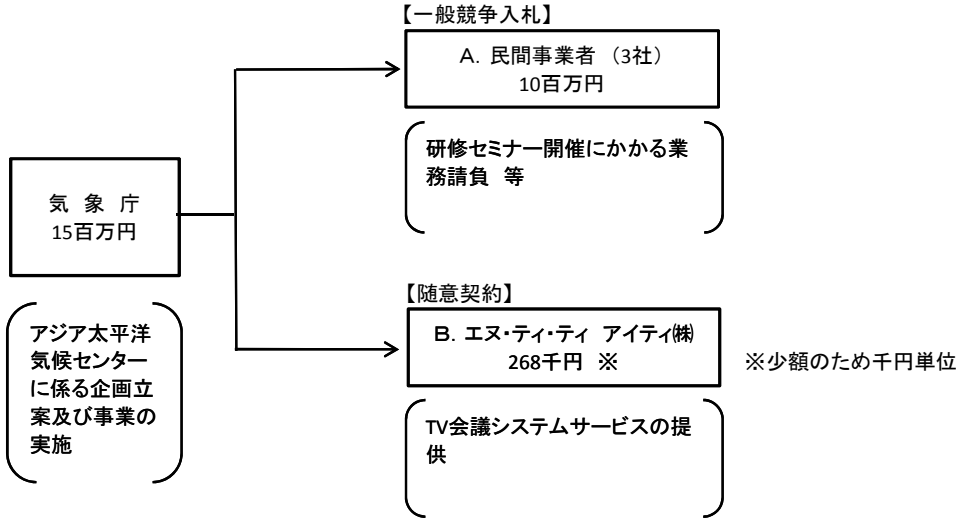


行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	アジア太平洋気候センター		事業開始年度	平成14年		作成責任者
担当部局庁	気象庁地球環境・海洋部		担当課室	気候情報課		課長 高野清治
会計区分	一般会計		上位政策	自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第11条、第36条 他)		関係する計画、通知等	WMO第13回総会決議8(平成11年決議) WMO第52回執理事会決議2(平成12年決議) 気象審議会第21号答申(平成12年答申)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アジア太平洋地域の各国において、異常気象への対応や季節予報の活用等を通じて、社会活動における気候リスクを軽減することを目的とし、各国における気候情報提供業務を支援するため、各国気象機関に対し、異常気象等の監視、早期警戒、季節予報、地球温暖化予測等に関する情報を提供し、その活用のための技術支援を実施する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	アジア・太平洋気候センター(TCC)は、世界気象機関(WMO)によって世界で最初の地域気候センターとして指名されており、同地域の気候に関する様々な監視情報やデータを提供するとともに、季節予報モデルによる予測データを提供している。また、各国向けにカスタマイズされた資料の作成を支援するためのソフトウェアを整備するとともに、各国が適切な気候情報を作成するのに必要な技術支援や人材育成を行うために、トレーニングセミナー等を開催することにより指導を実施している。					
実施状況	活動指標名	単位	H19年度	H20年度	H21年度	備考
	TCCウェブへのアクセス回数	回	約51万回	約64万回	約92万回	
	TCCウェブへのアクセス国数	国	-	約140カ国	約160カ国	国に準ずる機関を含む
	トレーニングセミナー等の開催	回	0	1	1	
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	5	19	15	16	
	執行額	5	19	15		
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	—		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	気象庁自らが行う契約等に基づき支出していることから支出先や使途については全て、明確に把握できている。また、支出に当たっては検査等を行い実施内容の確認を行っている。				
	見直しの余地	平成21年7月にアジア太平洋気候センター(TCC)はアジア地域におけるWMOの地域気候センター(RCC)として承認され、地域内各国への季節予報等の支援を行うこととなった。これは、我が国の科学技術分野での国際貢献のみならず、世界的な減災に対応する施策であり、今後も同センターを通じて的確な支援策を講じることは必要不可欠である。 今後とも着実かつ適切に業務を遂行するとともに、調達の一層の競争性の確保など、効率的、効果的な予算執行に努める。				
化予 算 監 視 の 効 率						
補記	【予算科目】					
	・233観測予報等業務費	(21年度予算額)	(21年度決算見込額)	・H14.4 アジア太平洋気候センターの業務開始		
	・95自然災害による被害を軽減するための気象情報の充実に必要な経費	15百万円	15百万円	・H21.7 アジア太平洋気候センターのWMOのRCC(世界気象機構の地域気候センター)として承認		
	・95191-2122-08 気候変動業務外国旅費	5百万円	5百万円			
	・95191-2123-09 観測予報庁費	10百万円	10百万円			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



A. 株JTB					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	研修セミナー開催にかかる業務委託	5			
計		5	計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

【別紙】

A. 民間事業者(3社) 10百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(株)JTБ	5
2	(株)環境総合テクノス	4
3	(株)ティーズフューチャー	1
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		